



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月13日

上場会社名 株式会社東祥
コード番号 8920 URL <https://www.to-sho.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓名裕一郎
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部課長 (氏名) 小林 徹哉
定時株主総会開催予定日 2025年6月19日 配当支払開始予定日 2025年6月20日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

上場取引所 東 名

TEL 0566-79-3111

2025年6月20日

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	35,619	15.2	5,884	48.7	5,936	44.9	1,228	—
2024年3月期	30,927	37.4	3,958	26.3	4,098	30.7	△2,229	—

（注）包括利益 2025年3月期 2,430百万円（—%） 2024年3月期 △1,122百万円（—%）

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	32.06	—	3.4	8.1	16.5
2024年3月期	△58.20	—	—	5.2	12.8

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 41百万円 2024年3月期 94百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	72,177	42,265	50.2	946.18
2024年3月期	74,219	40,318	47.4	918.27

（参考）自己資本 2025年3月期 36,244百万円 2024年3月期 35,175百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	15,425	△6,566	△4,418	19,005
2024年3月期	10,900	△3,378	△7,929	14,564

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00	153	—	0.4
2025年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00	191	15.6	0.5
2026年3月期（予想）	—	3.00	—	3.00	6.00		9.9	

（注）2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 2円00銭 特別配当 1円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	12,680	△8.7	2,510	△12.9	2,500	△14.3	920	△31.8	24.02
通期	26,790	△24.8	5,880	△0.1	5,880	△0.9	2,330	89.7	60.83

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社（社名）

除外 3社（社名）連結子会社：東祥アセットマネジメント株式会社
東祥投資事業有限責任組合

持分法適用会社：東祥東海リート投資法人

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期	38,315,000株	2024年3月期	38,315,000株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期	9,093株	2024年3月期	9,093株
----------	--------	----------	--------

③ 期中平均株式数

2025年3月期	38,305,907株	2024年3月期	38,305,974株
----------	-------------	----------	-------------

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	24,414	16.8	1,366	233.2	1,616	140.8	△469	—
2024年3月期	20,910	53.4	409	179.4	671	168.7	△3,411	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△12.27	—
2024年3月期	△89.05	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2025年3月期	46,506	64.7	30,070	58.7	—	—	785.01	
2024年3月期	52,244	—	30,693	—	—	—	801.27	

(参考) 自己資本 2025年3月期 30,070百万円 2024年3月期 30,693百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(賃貸等不動産に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	16
(重要な後発事象の注記)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費の足踏み状態は残るものの、緩やかな景気の回復基調が継続しました。一方で、海外地政学的リスクの継続による、国内のエネルギー価格、原材料費等の高騰や、人手不足による運営コストの増加は、わが国の経済活動にとって向かい風となりました。今後も引き続き、為替変動、インフレ動向に対する不確実性が想定されるため、より一層経済の動向と変化に対応した運営が求められております。

こうした中、当社グループでは、各事業領域で、マーケットの状況、顧客行動、競合動向等の分析と洞察に基づき、組織能力と経営資源を最大限活用し、業績の回復と企業価値向上を最優先課題ととらえ事業活動を行いました。

この結果、当連結会計年度における売上高は35,619百万円（前年同期比15.2%増）、営業利益は5,884百万円（同48.7%増）、経常利益は5,936百万円（同44.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,228百万円（前連結会計年度は2,229百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

また、事業別の業績は次のとおりであります。

【スポーツクラブ事業】

スポーツクラブ事業における当連結会計年度末の店舗数は、2024年12月に大野城店（福岡県大野城市）、2025年3月に熊本長嶺店（熊本県熊本市）、弘前店（青森県弘前市）が閉店し、99店舗となりました。

当社が運営する「ホリデイスポーツクラブ」においては、会員定着のための接客力向上やスタジオプログラムの充実、広告宣伝の強化、並びにトレーニング機器入れ替えやジムエリアのリニューアル等を実施し、既存店舗の収益力回復のための取り組みを行いました。

この結果、当連結会計年度のスポーツクラブ事業の売上高は12,566百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

なお、収益性の低下がみられる一部店舗で、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、2025年3月期において特別損失（減損損失）として1,595百万円を計上いたしました。減損損失を計上した12店舗においては、2026年3月期の減価償却費は111百万円程度減少する見込みであります。

【ホテル事業】

子会社であるA Bホテル株式会社が運営する「A Bホテル」においては、ホテル業界全体におけるインバウンド需要の回復もあり、宿泊需要が堅調に推移する中、特に観光立地の朝食メニューの見直しをする等、顧客満足度を向上しつつ、適正な価格調整を行い、宿泊稼働率の維持に努めました。また、人件費や資源価格高騰によるコスト増加を抑制するため経費削減に努めました。

この結果、前々期までに開業した既存33店舗の当連結会計年度の平均宿泊稼働率は85.6%（前年同期比5.7ポイント減）となりましたが、価格調整の結果、ホテル事業の売上高は10,651百万円（同7.2%増）となりました。なお、2024年9月三重県初出店となる「A Bホテル伊賀上野」を出店、同年11月に岐阜県5店舗目となる「A Bホテル中津川」を出店し店舗数は36店舗（4,683室）となりました。

【不動産事業】

当社の不動産事業においては、所有する主力の賃貸マンション「A・C i t y」で、入居者のニーズに合わせた設備の充実やプランの設定等、満室経営に向けた施策を実施しました。前連結会計年度末に売却した販売用不動産に続き、当連結会計年度においては、賃貸マンション2棟（105室）の売却、東祥東海リート投資法人（現：いちごプライベートリート投資法人）の投資口売却、販売用不動産の売却、賃貸マンション7棟（374室）の取得といった、所有不動産の再編を行いました。

この結果、当連結会計年度の不動産事業の売上高は12,401百万円（前年同期比39.8%増）となりました。なお、所有賃貸マンション部屋数は52棟（2,120室）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は72,177百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,041百万円減少いたしました。

流動資産は22,430百万円となり、同4,649百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が4,637百万円増加した一方、売却により販売用不動産が8,927百万円減少したためであります。

固定資産は49,742百万円となり、同2,613百万円の増加となりました。これは主に投資有価証券が1,388百万円減少した一方、土地が3,839百万円増加したためであります。

流動負債は14,453百万円となり、同5,439百万円の増加となりました。これは主に固定負債に計上されていた社債の流動負債への振替に伴い1年内償還予定の社債が5,000百万円増加したためであります。

固定負債は15,458百万円となり、同9,427百万円の減少となりました。これは主に固定負債に計上されていた社債の流動負債への振替に伴い社債が5,000百万円減少したことに加え、販売用不動産の売却資金を原資とした借入金の返済等により、長期借入金が4,179百万円減少したためであります。

純資産は42,265百万円となり、同1,947百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が1,074百万円、非支配株主持分が878百万円増加したためであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における当社グループキャッシュ・フローにつきましては、営業活動による収入が15,425百万円あった一方、投資活動による支出が6,566百万円、財務活動による支出が4,418百万円あった結果、現金及び現金同等物は19,005百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は15,425百万円（前年同期は10,900百万円の収入）であります。これは主に税金等調整前当期純利益が4,131百万円、減価償却費が2,540百万円、減損損失が1,595百万円、販売用不動産の減少額が9,156百万円あった一方、法人税等の支払が1,660百万円あったこと等を反映したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は6,566百万円（前年同期は3,378百万円の使用）であります。これは主にスポーツクラブ、ビジネスホテル並びに賃貸マンションに係る有形固定資産の取得による支出が8,952百万円あった一方、投資有価証券の売却による収入が1,900百万円あったこと等を反映したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は4,418百万円（前年同期は7,929百万円の使用）であります。これは主に長期借入れによる収入が5,100百万円あった一方、長期借入金の返済による支出が9,712百万円あったこと等を反映したものであります。

(4) 今後の見通し

2026年3月期（予想）につきましては、スポーツクラブ事業における2025年3月末の会員数及び直近の入退会の状況、ホテル事業における直近の宿泊稼働率及び客室単価、不動産事業における賃貸マンション、収益物件の入居率を参考数値とし、市場動向、競業環境等を総合的に勘案し業績予想を算出した結果、売上高26,790百万円（前年同期比24.8%減）、営業利益5,880百万円（同0.1%減）、経常利益5,880百万円（同0.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,330百万円（前年同期比89.7%増）と予想いたしました。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は現在日本国内に限定されており、海外での事業展開がないこと、株主、投資家のみなさまの認知状況および上場会社におけるIFRS（国際財務報告基準）の採用状況を踏まえ、当面は日本基準を採用することとしております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,577,464	21,214,983
売掛金	1,008,259	687,310
営業未収入金	167,014	143,939
商品	7,213	6,737
販売用不動産	8,927,430	—
貯蔵品	38,715	33,391
その他	354,383	345,287
貸倒引当金	—	△710
流動資産合計	27,080,482	22,430,939
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	54,440,447	56,285,211
減価償却累計額	△23,800,736	△25,083,447
建物及び構築物 (純額)	30,639,711	31,201,764
機械装置及び運搬具	2,009,974	2,006,234
減価償却累計額	△1,429,442	△1,540,757
機械装置及び運搬具 (純額)	580,531	465,477
工具、器具及び備品	1,567,466	1,607,366
減価償却累計額	△1,399,065	△1,455,576
工具、器具及び備品 (純額)	168,400	151,790
土地	7,211,986	11,051,308
リース資産	4,584,272	4,817,656
減価償却累計額	△1,741,869	△1,967,992
リース資産 (純額)	2,842,403	2,849,663
建設仮勘定	346,898	772,335
有形固定資産合計	41,789,932	46,492,339
無形固定資産		
その他	89,679	73,580
無形固定資産合計	89,679	73,580
投資その他の資産		
投資有価証券	1,388,634	500
敷金及び保証金	3,283,877	2,484,280
長期貸付金	15,667	6,049
繰延税金資産	396,013	557,881
その他	176,488	139,174
貸倒引当金	△11,760	△11,760
投資その他の資産合計	5,248,921	3,176,125
固定資産合計	47,128,533	49,742,046
繰延資産		
社債発行費	10,158	4,858
繰延資産合計	10,158	4,858
資産合計	74,219,174	72,177,844

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,048	1,557
短期借入金	130,000	721,000
1年内償還予定の社債	—	5,000,000
1年内返済予定の長期借入金	4,390,901	3,958,336
リース債務	402,507	443,163
未払金	1,486,968	1,366,605
未払法人税等	982,945	1,213,134
未払消費税等	714,883	400,135
賞与引当金	—	123,710
役員賞与引当金	—	21,180
店舗閉鎖損失引当金	—	265,531
その他	900,995	939,091
流動負債合計	9,014,249	14,453,444
固定負債		
社債	5,000,000	—
長期借入金	12,877,696	8,697,729
リース債務	2,567,679	2,539,284
役員退職慰労引当金	948,690	877,460
退職給付に係る負債	107,924	123,682
資産除去債務	3,056,875	3,060,265
その他	327,717	160,178
固定負債合計	24,886,583	15,458,601
負債合計	33,900,832	29,912,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,580,817	1,580,817
資本剰余金	2,295,798	2,295,784
利益剰余金	31,288,501	32,363,392
自己株式	△8,148	△8,148
株主資本合計	35,156,969	36,231,846
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	18,290	12,581
その他の包括利益累計額合計	18,290	12,581
非支配株主持分	5,143,082	6,021,370
純資産合計	40,318,341	42,265,798
負債純資産合計	74,219,174	72,177,844

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	30,927,753	35,619,427
売上原価	25,146,923	27,820,631
売上総利益	5,780,829	7,798,796
販売費及び一般管理費		
販売促進費	64,165	17,380
販売手数料	414,899	431,553
役員報酬	317,082	262,083
役員賞与引当金繰入額	—	21,180
役員退職慰労引当金繰入額	10,470	20,400
給料及び賞与	345,251	354,929
賞与引当金繰入額	—	16,420
退職給付費用	5,305	3,199
業務委託費	160,011	256,330
租税公課	169,202	223,817
減価償却費	31,168	24,920
その他	304,438	281,623
販売費及び一般管理費合計	1,821,995	1,913,839
営業利益	3,958,834	5,884,957
営業外収益		
受取利息	1,017	6,131
受取配当金	2	2
受取手数料	124,279	102,260
受取賃貸料	42,953	50,652
持分法による投資利益	94,543	41,454
その他	39,957	47,695
営業外収益合計	302,752	248,196
営業外費用		
支払利息	109,774	122,487
社債利息	28,930	29,069
その他	24,826	45,239
営業外費用合計	163,530	196,797
経常利益	4,098,056	5,936,356
特別利益		
固定資産売却益	32,598	—
関係会社株式売却益	—	89,487
関係会社清算益	—	31,275
特別利益合計	32,598	120,762
特別損失		
固定資産売却損	185	—
固定資産除却損	—	3,020
投資有価証券売却損	—	55,098
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	268,509
減損損失	2,996,490	1,595,759
その他	29,016	3,049
特別損失合計	3,025,691	1,925,437
税金等調整前当期純利益	1,104,964	4,131,681
法人税、住民税及び事業税	1,490,680	1,855,521
法人税等調整額	744,028	△159,643
法人税等合計	2,234,708	1,695,877
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,129,744	2,435,804
非支配株主に帰属する当期純利益	1,099,946	1,207,689
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	△2,229,690	1,228,114

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△1,129,744	2,435,804
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	7,090	△5,708
その他の包括利益合計	7,090	△5,708
包括利益	△1,122,653	2,430,096
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,222,599	1,222,406
非支配株主に係る包括利益	1,099,946	1,207,689

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,580,817	2,295,847	33,671,415	△7,955	37,540,124
当期変動額					
剰余金の配当			△153,224		△153,224
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）			△2,229,690		△2,229,690
自己株式の取得				△192	△192
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△48			△48
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	△48	△2,382,914	△192	△2,383,155
当期末残高	1,580,817	2,295,798	31,288,501	△8,148	35,156,969

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	11,199	11,199	4,121,452	41,672,776
当期変動額				
剰余金の配当				△153,224
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）				△2,229,690
自己株式の取得				△192
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動				△48
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	7,090	7,090	1,021,629	1,028,720
当期変動額合計	7,090	7,090	1,021,629	△1,354,435
当期末残高	18,290	18,290	5,143,082	40,318,341

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,580,817	2,295,798	31,288,501	△8,148	35,156,969
当期変動額					
剰余金の配当			△153,223		△153,223
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,228,114		1,228,114
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△14			△14
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△14	1,074,891	—	1,074,876
当期末残高	1,580,817	2,295,784	32,363,392	△8,148	36,231,846

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	18,290	18,290	5,143,082	40,318,341
当期変動額				
剰余金の配当				△153,223
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,228,114
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動				△14
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△5,708	△5,708	878,288	872,580
当期変動額合計	△5,708	△5,708	878,288	1,947,456
当期末残高	12,581	12,581	6,021,370	42,265,798

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,104,964	4,131,681
減価償却費	3,051,386	2,540,522
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	710
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	123,710
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	21,180
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,100	△67,210
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,292	9,738
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	—	265,531
受取利息及び受取配当金	△1,019	△6,133
支払利息及び社債利息	138,704	151,557
社債発行費償却	5,300	5,300
有形固定資産売却損益 (△は益)	△32,598	—
減損損失	2,996,490	1,595,759
持分法による投資損益 (△は益)	△94,543	△41,454
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△89,487
関係会社清算損益 (△は益)	—	△31,275
固定資産除却損	185	3,020
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	55,098
その他の特別損益 (△は益)	29,016	3,049
売上債権の増減額 (△は増加)	△247,253	313,960
棚卸資産の増減額 (△は増加)	23,778	5,800
販売用不動産の増減額 (△は増加)	5,123,723	9,156,720
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,299	△3,491
未払又は未収消費税等の増減額	691,645	△352,244
その他の資産の増減額 (△は増加)	110,326	74,152
その他の負債の増減額 (△は減少)	△370,208	△79,878
その他	—	△553,574
小計	12,547,588	17,232,743
利息及び配当金の受取額	380	5,711
利息の支払額	△138,113	△152,516
法人税等の支払額	△1,509,809	△1,660,414
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,900,045	15,425,523

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△187,178	△197,128
定期預金の払戻による収入	180,000	—
有形固定資産の取得による支出	△3,557,859	△8,952,967
有形固定資産の売却による収入	115,700	—
投資有価証券の売却による収入	—	1,900,000
差入保証金の差入による支出	△3,197	△11,100
差入保証金の回収による収入	91,384	609,340
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	115,707
その他	△17,678	△30,278
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,378,828	△6,566,426
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	130,000	591,000
長期借入れによる収入	1,350,000	5,100,000
長期借入金の返済による支出	△9,032,804	△9,712,532
セール・アンド・リースバックによる収入	156,161	322,745
配当金の支払額	△153,159	△152,888
非支配株主への配当金の支払額	△80,332	△107,078
非支配株主への清算分配金の支払額	—	△150,092
自己株式の取得による支出	△192	—
リース債務の返済による支出	△299,156	△309,805
その他	—	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,929,482	△4,418,707
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△408,265	4,440,389
現金及び現金同等物の期首残高	14,973,054	14,564,788
現金及び現金同等物の期末残高	14,564,788	19,005,178

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（賃貸等不動産に関する注記）

当社グループでは、愛知県内において、賃貸用マンション、オフィスビル等（土地を含む）を有しております。前連結会計年度における当該賃貸等不動産に関する賃貸損益は478,277千円（賃貸収益は売上高に、主な賃貸費用は売上原価に計上）であり、当連結会計年度における当該賃貸等不動産に関する賃貸損益は479,618千円（賃貸収益は売上高に、主な賃貸費用は売上原価に計上）であります。

また、当該賃貸等不動産の連結貸借対照表計上額、期中増減額及び時価は、次のとおりであります。

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
連結貸借対照表計上額		
期首残高	5,236,755	6,560,911
期中増減額	1,324,156	2,804,629
期末残高	6,560,911	9,365,541
連結会計年度末の時価	12,513,437	14,304,929

- （注） 1. 連結貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額であります。
2. 期中増減額のうち、前連結会計年度の主な増加額は不動産取得（1,459,173千円）であり、主な減少額は減価償却（135,017千円）であります。当連結会計年度の主な増加額は不動産取得（3,445,573千円）であり、主な減少額は不動産売却（461,743千円）及び減価償却（179,200千円）であります。
3. 連結会計年度末の時価は、主として「不動産鑑定評価基準」に基づいて自社で算定した金額（指標等を用いて調整を行ったものを含む。）であります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、「スポーツクラブ」、「ホテル」及び「不動産」の事業からなり、各々独立して事業を展開していることから、「スポーツクラブ事業」、「ホテル事業」及び「不動産事業」の3つを報告セグメントとしております。

「スポーツクラブ事業」は、「ホリデイスーツクラブ」という名称で当連結会計年度末現在全国に99店舗を展開しております。「ホテル事業」は、「A Bホテル」の名称で当連結会計年度末現在愛知県を中心に36店舗展開しており、「不動産事業」は、「ホリデイゴルフガーデン」という名称で愛知県安城市で2店舗のゴルフ練習場及び「A・C i t y」等の名称で愛知県内で52棟の賃貸マンションを所有、運営しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理は、連結財務諸表を作成するために採用した会計処理の原則及び手続と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	スポーツクラブ 事業	ホテル事業	不動産事業			
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	12,121,821	9,934,181	5,679,481	27,735,484	—	27,735,484
その他の収益	—	—	3,192,269	3,192,269	—	3,192,269
外部顧客への売上高	12,121,821	9,934,181	8,871,750	30,927,753	—	30,927,753
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	13,741	109,069	122,811	△122,811	—
計	12,121,821	9,947,923	8,980,819	31,050,564	△122,811	30,927,753
セグメント利益又は損 失 (△)	△354,871	3,612,425	769,565	4,027,119	△68,285	3,958,834
セグメント資産	21,728,157	23,133,617	18,881,620	63,743,396	10,475,778	74,219,174
その他の項目						
減価償却費	1,388,965	775,475	882,475	3,046,916	4,469	3,051,386
持分法適用会社への 投資額	—	—	1,388,134	1,388,134	—	1,388,134
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	928,486	1,239,402	1,436,760	3,604,649	△930	3,603,719

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額△68,285千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額10,475,778千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

全社資産は主に当社の現金及び預金、繰延税金資産並びに管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	スポーツクラブ 事業	ホテル事業	不動産事業			
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	12,566,742	10,620,548	10,024,462	33,211,753	—	33,211,753
その他の収益	—	31,080	2,376,593	2,407,673	—	2,407,673
外部顧客への売上高	12,566,742	10,651,628	12,401,056	35,619,427	—	35,619,427
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	27,417	26,212	53,629	△53,629	—
計	12,566,742	10,679,046	12,427,268	35,673,057	△53,629	35,619,427
セグメント利益	487,922	3,962,837	1,432,757	5,883,517	1,440	5,884,957
セグメント資産	20,206,026	26,569,551	9,929,092	56,704,670	15,473,174	72,177,844
その他の項目						
減価償却費	1,240,694	853,868	441,390	2,535,953	4,568	2,540,522
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,424,439	3,955,599	3,752,428	9,132,467	14,570	9,147,037

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額1,440千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額15,473,174千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

全社資産は主に当社の現金及び預金、繰延税金資産並びに管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報として、同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
住友不動産株式会社	5,500,000	不動産事業

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報として、同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
エスティ12合同会社	9,000,327	不動産事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

「スポーツクラブ事業」セグメントにおいて、一部店舗に収益性の低下が見られるため固定資産の減損損失として2,996,490千円計上しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

「スポーツクラブ事業」セグメントにおいて、一部店舗に収益性の低下が見られるため固定資産の減損損失として1,595,759千円計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	918円27銭	946円18銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失（△）	△58円20銭	32円06銭

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額（千円）	40,318,341	42,265,798
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	5,143,082	6,021,370
（うち非支配株主持分（千円））	(5,143,082)	(6,021,370)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	35,175,259	36,244,428
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	38,305,907	38,305,907

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）（千円）	△2,229,690	1,228,114
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）（千円）	△2,229,690	1,228,114
普通株式の期中平均株式数（株）	38,305,974	38,305,907

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。